

いろいろな場面でお役に立ちたい!!



## 液晶ディスプレイアーム

「ライブクリエイター・アーム」は、液晶テレビ、液晶モニタ(パソコン用)、そしてテレビとモニタの両方の機能をもつ液晶マルチビジョン、総称して言えば液晶ディスプレイ、そのほとんどの機種で使うことができます。

その理由は、液晶ディスプレイのほとんどの機種が「VESA規格」と呼ばれる国際的な規格にしたがって、あらかじめ第3者が壁面などへの取付金具を製作することを想定して製造されていることによります。ライブクリエイターはまさに取付金具を製作する第3者であるわけです。

以下「VESA規格」についてご案内いたします。

なお、ごく一部の液晶ディスプレイで「VESA規格」に準拠しないものもございます。



VESAはVESAの協会が所有する登録商標、FPMPMIは同協会の商標、右のロゴは同協会の所有するロゴです。

## VESAとは?

VESAとは Video Electronics Standard Association の略で、ディスプレイ関連の規格標準化を目指す、1980年後半に設立された非営利団体の名称です。世界中の110社を超えるディスプレイメーカーが現在参加しています。

アメリカ合衆国カリフォルニア州に事務局があります (<http://www.vesa.org/>)。パソコンのディスプレイの解像度を決めたSVGA (Super Video Graphics Array)、パソコン内部のデータ伝送路についてのVL-Bus (VESA Local bus) などの規格で有名です。

VESAはアームや壁掛けなどに液晶ディスプレイを取りつける方法についても、規格を設けております。

これが「VESA規格」、「VESAマウントインターフェイス」、「VESAマウントアーム」と呼ばれる規格です。

正しくは、FPMPMI (Flat Panel Monitor Physical Mounting Interface) という名称の規格です。

## FPMPMI

規格が成立したことで、ディスプレイをテーブル、床、壁、天井などに取りつけることができるようになり、病院、学校、研究室ではいち早く採用されました。

今日では、狭いスペースの有効活用に、盗難防止に、そして地震対策に幅広く採用されてきております。

VESAのFPMPMI規格は、アームや壁への取り付け用のネジ穴の数、サイズ、使用するネジを定めています。

通常「VESA75」と呼ばれる規格ではネジ穴の数は4、ネジ穴の間隔は75mm、使用するネジはM4 (直径4mmのミリ規格ネジ) の10mmの長さのものと決められています。

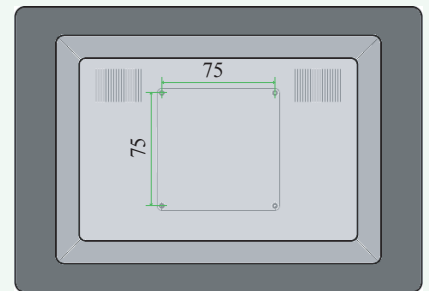
「VESA100」の規格ではネジ穴の数は4、ネジ穴の間隔は100mm、使用するネジはM4 (直径4mmのミリ規格ネジ) の10mmの長さのものと決められています (右図参照)。

「VESA75」は12から23インチまでで重量が8Kg以下のディスプレイ、「VESA100」は12から23インチまでで重量が14Kg以下のディスプレイに多く採用されています。23インチを超える大型のディスプレイについてはネジ穴の間隔100mmでネジ穴の数6とか、31インチを超えるディスプレイについてはネジ穴の間隔200mm、ネジ穴の数n個とかの規格もあります。

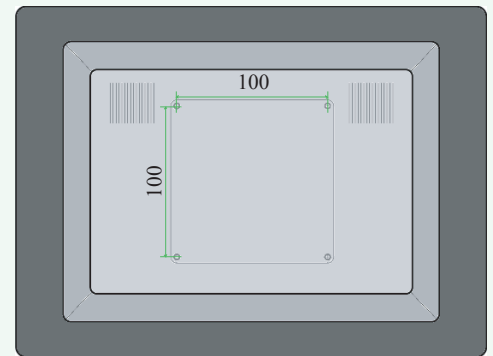
「ライブクリエイター・アーム」は「VESA75」と「VESA100」の規格、および最近の大型のディスプレイの規格のいずれかにすべて対応しています。

液晶ディスプレイの裏面 (mm)

## VESA75



## VESA100



●ライブクリエイター製商品のお問い合わせは、



### 安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
- この製品は屋内での使用の目的で造られています。屋外や水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所や熱源の近く、通風孔の口を塞ぐような箇所には設置しないでください。

Live Creator®

東京都台東区台東1-1-14 ANTEX24 5階  
〒110-0016

Tel:03-5818-7077 Fax:03-5818-7087

URL: <http://www.livecreator.co.jp/>

e-Mail: [info@livecreator.co.jp](mailto:info@livecreator.co.jp)